

# 議会だより

2014年11月 北海道中川郡豊頃町議会発行



## 9月定例会

第3回定例会は、9月3日から開会され、補正予算など16議案を、いずれも原案どおり可決、5日は平成25年度各会計決算審査、11日に一般質問等を行なって閉会しました。



会計名	補正額	総額
一般会計(第4号) ※専決処分	1千420万円	42億5千702万円
一般会計(第5号)	9千145万円	43億4千847万円
国民健康保険特別会計(第1号)	1千231万円	6億1千404万円
介護保険特別会計(第1号)	497万円	3億8千525万円
簡易水道特別会計(第2号)	585万円	2億8千620万円

◆社会福祉協議会事務所  
移転・備品購入に補助  
1千084万円  
社会福祉協議会が旧茂岩河川事務所に移転するにあたり、移転費用及び備品購入に補助

◆町制施行50周年記念事業推進会議(仮称)に補助  
200万円

◆大雨による災害復旧費に  
1千420万円  
8月10日から11日にかけての大雨被害の町道、林道災害補修に  
(※一般会計補正第4号8月12日専決処分)

## 補正予算の主なもの

◆十勝川河畔林等伐採物処理に  
970万円  
河畔の柳・海岸流木等の処理

◆十弗沢川護岸補修工事に  
620万円

◆土地改良事業に  
920万円  
農道・明渠維持補修20路線

表示の金額は、一万円未満を四捨五入しています。

※専決処分とは、議会を開くいとまが無いときなど、議会にかわって町長が処分(決定)すること



# 平成25年度 各会計の歳入歳出決算を認定

## 各会計の歳入歳出決算額

【単位：円】

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越明渠費 繰越額	実質収支額
一般会計	5,081,111,580	4,983,057,805	98,053,775	30,334,000	67,719,775
国民健康保険特別会計	604,174,167	568,430,775	35,743,392	0	35,743,392
介護保険特別会計	377,118,514	362,409,430	14,709,084	0	14,709,084
後期高齢者医療特別会計	53,630,879	53,378,241	252,638	0	252,638
医療施設特別会計	148,205,674	147,770,979	434,695	0	434,695
簡易水道特別会計	281,742,313	278,078,146	3,664,167	0	3,664,167
公共下水道特別会計	223,611,464	221,761,631	1,849,833	0	1,849,833

平成25年度一般会計ほか6特別会計の歳入歳出決算は、町監査委員の決算審査意見書と共に提出され、本会議において審議を行った結果、各会計とも認定すべきものと決定しました。各会計の決算額は、上記のとおりです。

### 主な審議内容

平成25年度決算

**Q** ふるさと納税の昨年の寄付額はいくらか？

**A** 該当と思われるものは、8件で、167万円。

**Q** ふるさと納税は、納税者に特産品を送ることで、地場産品の販路拡大など、産業の発展等に効果があると聞いているが、我が町の取り組みは？

**A** 当町では、年間を通して対応できる物産が少ない。今後、内部で検討していく。

**Q** 豊小の暖房が、ボイラーからFFストーブに改修されているが、効果は？

**A** また、教室以外のスペースの暖房に問題はないか？

**A** ボイラーが老朽化し、入れ替えるの必要があり検討した結果、必要箇所を暖房できるFFストーブを採用。

燃料費は、実績で15%の減少。共同スペースには、通常の教室より大型のストーブを設置。特に問題はない。

**Q** 物産直売所は好評で、品切れのときも多いと聞くが？

**A** 物産所は、会員39名で、金、土、日曜日の週3日開店している。午前中で品切れのときもあるが、農作業等の従事のため、なかなか補充できないことが課題となっている。

**Q** 物産直売所の会員数を増やすことで解決はできないのか？

**A** 専従の方はいなく、たとえ会員を増員したとしても課題は残る。

**Q** 物産直売所の運営で、荷物の発送など、スムーズに行かない部分があるようだが？

**A** 物産所の運営は、出店している方の創意工夫が必要。施設は町で整備したが、運営については自助努力で独立採算を目指すべき。施設的なものはできるだけ町が支援していく。

**Q** 後期高齢者医療保険料に未集金があるが、年金からの特別徴収なのになぜ未集金が？

**A** 原則、保険料は年金から引かれるが、後期高齢者になった3ヶ月程は手続きのため、窓口納付となる。未納者には何度も説明し、現時点での未納金はない。

主な審議内容

平成26年度補正予算等

**Q** 地方交付税は今後どう推移するの？

**A** 本年度は、前年度に比較し、約2億円の減額となっており、今後、厳しい状況が予想される。事業展開には基金の取り崩しも考えなければならぬ。できるだけ、安定財政を堅持したい。

**Q** 国は、地方再生に取り組む姿勢なので、財政的な支援を強く働きかけては！

**A** これからも、財政確保のため、各町村協力して、国に働きかける。

**Q** 保健センターの除雪機購入があるが、今後のセンターの管理は？

**A** 今まで、保健センターの管理は、社会福祉協議会に委託していたが、事務所移転にあたり、委託ができなくなる。今後、管理をする方を決めて、保健センターとしての機能を十分活かせるようにしていきたい。

**Q** 町民プールの燃料費の追加は？

**A** 当初、プールの水温を28度に設定していたが、利用者から寒いとの声があり、30度に変更したのと、施設劣化を防ぐために、湿気の多い室内空気を換気する必要があり、それにより下がった室内温度を上げるために、燃料費を追加した。昨年は月曜日を休館日としていたが、今年は、休館日をなくしたので、開館日数も増えている。

**Q** スケートリンクの散水車購入で、事故等の対策は？

**A** また、借り上げと購入とのランニングコストの差は？

**A** 保険は、自賠責保険と造成委員会加入の保険にて対応。今まで、造成委員の車を借り上げていたが、今後、借り上げが不可能となったため、購入予算を計上した。

**Q** 十勝川河畔林等伐採処理はこの部分をどのように処理するのか？

**A** 鹿の駆除のため伐採した河畔林の柳と、さけ定置網漁具被害を軽減するために海岸に集積された流木を処理。処理方法は、産業廃棄物処理業者に委託してクラッシュ処理する。

会議の詳細は  
会議録で

定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記載されています。

ご覧になりたい方は、町ホームページを閲覧されるか、議会事務局へお問い合わせください。

また、議会だよりの感想もお待ちしております。

TEL 015-574-2222  
FAX 015-574-3955  
(議会事務局直通)

意見書

▷ 憲法解釈変更による「集団的自衛権の行使容認」に反対する意見書

▷ 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

▷ 釧路地方裁判所帯広支部における労働審判の実施を求める意見書

▷ 「手話言語法」の制定を求める意見書

原案どおり可決され、関係省庁に提出されました。

# 委員会レポート

産業厚生常任委員会で8月26日に、「農作物の作況について」所管事務調査を行いました。

町内の農作物の作況について、8月26日に開催された町農業改良推進協議会が主催する作況調査に同行して調査した。

調査当日は、町内の7圃場6作物について一圃場ごとの作物の草丈、着莢数などの生育状況や、病虫害の発生状況、農作業の進捗状況及び今後の注意事項などについて説明を受けた。

本年は、4月下旬から5月上旬にかけて天候に恵まれ甜菜の移植作業や馬鈴薯の植付作業が平年より早く終わり、豆類についてもは種作業は平年並みだったが、その後の好天候により、順調に生育している。

調査時点での作物ごとの生育状況は、豆類については、莢数も多く、平年以上の収量が期待できる状況である。甜菜についても、病気も少なく、根周は平年を大きく上回り、高収量が期待される。馬鈴薯も、5月の干ばつの影響を受

け生育が停滞していたが、その後の好天候により平年並みの収量が見込まれる。

牧草について、1番草は、生育、生収量ともに平年並み。2番草は順調に生育している。デントコーンは



農作物作況調査

平年以上の生育で、台風の影響がなければ良質なものが確保できるものと期待できる。

なお、現地調査は行わなかったが、

すでに収穫作業の終了した秋まき小麦については、5月の干ばつと開花期の悪天候の影響で、平年を下回る収量と見込まれる。

調査時点での状況は以上のとおりであるが、今後の台風等により作物への影響が懸念されることである。

また、今後においては、病虫害による被害、霜の降りる時期によっては豆類の収穫に悪影響を及ぼすことも考えられる。

一部の排水不良圃場においては生育不良がみられることから、全町的に中長期的な明・暗渠排水などの農地基盤整備対策や、平成20年度から行われている土層改良を目的とした排水不良圃場への泥炭土の受け入れ継続など、安定的な収量確保に向けた対策を講じることや、本格的な収穫期を迎えるにあたり農作業事故の注意を喚起するよう関係機関等とおして指導を徹底されたいなどの意見が出された。

## 総務文教常任委員会で津波緊急避難場所視察

9月5日に、総務文教常任委員会で、国道336号津波緊急避難場所と、大津港町築山津波緊急避難場所の現況を視察した。



国道336号津波緊急避難場所

336号避難場所は、昨年度新たに整備された避難場所です。車が120台ほど駐車できるスペースが確保され、発電機等の災害備品も設置される。

大津築山避難場所は、取り付け道路の整備状況を確認した。

広報とよこら

議会だより

▽委員会レポート ほか

役場だより



# 一般質問

## コミュニティバスで 帯広方面へ

大谷 友則 議員

Q 現在、町内を運行しているコミュニティバスを帯広方面へ運行できないか？

A 宮口町長

平成21年度にコミュニティバス試験運行により3ヶ月間、週1回2便で幕別駅まで運行したが、利用者は数名だった。平成22年度からは町内、豊頃駅から町立医院への連絡のみを運行。平成23年度に、町内業者が予約制によりデマンド方式で帯広市内への路線を10ヶ月間運行したが、ほとんど利用者がいなく、本格運行に至らなかった。

広報とよこら

▽一般質問  
議会だより

役場だより

Q 民間の会社を取り組んだのとことだが、我が町は高齢化が進んでおり、過去に利用者が少なかったといえども状況は変化している。将来に向かってどう考えるか？

A 宮口町長

町内では高齢者も多くなり、帯広への連絡は、JR豊頃駅を経由することになるが、時間がかかるのも現実。各団体の理解が得られるなら、検討していきたい。



町内を運行しているコミュニティバス

Q 町内は自分で運転できるが、帯広市内は無理という高齢者も多く、安心して豊頃に住み続けるためにも、今後、是非とも、帯広方面へのバス運行を考えていただきたい！

A 宮口町長  
できるだけ、町民のニーズを把握し、各関係団体・機関と協議しながら、前向きに検討したい。

## 高額な利用料の介護施設入所者に対する助成制度は？

津久井 精一 議員

Q 療養型の介護施設は待機者も多く、入所が難しくなっており、グループホームまたは在宅介護に頼ることになる。町内で、在宅介護サービスを受けている方はどのくらいいるのか？



グループホーム『光の家族』

A 岩城福祉課長

本町で在宅介護サービスを受けている方は64名で、その内、週1度または2度のヘルパーを利用している方が15名、軽度(要支援)でヘルパー利用している方が2名。



地域密着型介護老人福祉施設『はるにれ Toyokoro』

Q 介護サービスを毎日受けている方はどのくらいいるのか？

A 岩城福祉課長

サービスを毎日受けている方はいない。

Q ヘルパーだけではなく、看護師のサービスも必要では？

A 岩城福祉課長

医師の指示により、医療行為を伴う訪問看護のサービスを受けている方は3名。

**Q** 特別養護老人ホームは低料金で利用でき、待機者も多く、入所が困難。どうしても自宅で介護できない場合はグループホームに入所するしかないが、負担費用が高額で、国民年金受給額だけでは無理。そのような方に町は助成できないのか？

**A** 宮口町長

本町には、特別養護老人ホーム、小規模特別養護老人ホーム、民間が運営している認知症対応のグループホームの3施設があり、グループホームは、介護保険の補給付がされないことから、居住費や食費等の入所費用で負担が高額になっていく。しかし、これから増加が予想される認知症の方々の対応には必要な施設。今後、グループホーム入所者に対する家族の負担軽減などを十分に検討して対応していきたい。グループホーム入所者の負担軽減に係る費用助成は、国費の対象となる地域支援事業等も視野に入れながら、今年度中作成予定の、第6期高齢者保険福祉計画、介護保険事業計画の中に、盛り込んでいきたい。

## 滑川市議会議長来町

9月14日に、本町の姉妹都市である富山県滑川市議会岩城晶巴議長と上田昌孝市長が来町しました。お二人は、とよこ産業まつりに参加し、当町議員と交流を深めました。



とよこ産業まつりで挨拶される岩城議長

産業まつりは晴天に恵まれ、岩城議長、上田市長は当町の特産品のあきあじ、じゃがいも、とうもろこしなど十勝の味を堪能して当町をあとにしました。

## 相馬市議会議長来町

9月21日に、本町の姉妹都市である福島県相馬市議会佐藤議長、谷津田議会事務局長、金森建設部長が来町しました。



尊親翁公墓前にて 金森部長・佐藤議長・谷津田局長

一行は、相馬市ゆかりの二宮神社、尊親翁公のお墓を参拝され、その後、ハルニレの木など豊頃の名所を見学されました。

当日は、十勝晴れに恵まれ、みなさんは、広大な十勝平野の風景と畑一区画の大きさに驚きの声をあげられながら当町をあとにしました。

# 議会日誌

〔8月〕

- 22日 町村議会広報研修 〓 札幌市
- 26日 産業厚生常任委員会 (農作物状況調査)
- 29日 議会全員協議会
- 議会運営委員会

〔9月〕

- 3日 第3回定例会(1日目) (補正予算、その他)
- 総務文教常任委員会
- 産業厚生常任委員会
- 5日 第3回定例会(2日目) (決算認定)
- 総務文教常任委員会
- 産業厚生常任委員会

〔10月〕

- 11日 第3回定例会(3日目) (一般質問、その他)
- 14日 滑川市議会議長来町
- 21日 相馬市議会議長来町

〔11月〕

- 17日 十勝町村議会議長会主催 議員研修 〓 鹿追町
- 24〓25日 札幌豊頃会 〓 札幌市

### ◎今後の予定

〔11月〕

- 8〓10日 東京豊頃会 〓 東京都
- 11〓12日 全国議長大会 〓 東京都

〔12月〕

- 中旬 第4回定例会

広報とよこ

議会だより

役場だより